

5 頁

下から 7 行目

(誤) その中でも「産業発展」や「国際分業」という見地を全面に出した研究はさらに少なくなる。

(正) その中でも「産業発展」や「国際分業」という見地を前面に出した研究はさらに少なくなる。

9 頁

図序-1 および図序-2 出所

(誤) 93 年以後は International Iron and Steel Institute (IISI), *Steel Statistical Yearbook*, 2003, p. 86.

(正) 93 年以後は International Iron and Steel Institute (IISI), *Steel Statistical Yearbook*, 2004, p. 86.

16 頁 7 行目

(誤) 再後発の位置から出発した鉄鋼業の可能性を検討する。

(正) 最後発の位置から出発した鉄鋼業の可能性を検討する。

18 頁 4 行目、23 頁下から 5-4 行目、39 頁 3 行目、268 頁下から 8 行目、人名索引サ行 4 番目

(誤) 沢田雅俊

(正) 次田雅俊

60 頁下から 10 行目

(誤) アジア域内貿易比率は輸出 67.7%、輸入 71.7%

(正) アジア域内貿易比率は輸出 74.1%、輸入 71.4%

60 頁下から 4 行目

(誤) 熱延薄板帯鋼類 (29.5 20.4%)

(正) 熱延薄板帯鋼類 (29.5 20.2%)

70 頁下から 8 行目

(誤) 2003 年には輸出の 31.1%が糸鋼類であり

(正) 2003 年には輸出の 35.8%が糸鋼類であり

70 頁下から 7 行目

(誤) 糸鋼類は 574万トンの輸出超過

(正) 糸鋼類は 553万トンの輸出超過

73 頁 4 行目

(誤) 輸入を製品別に見ると、23.5%が鋼板類、21.5%が薄板類(いずれもステンレスは除く)である。

(正) 輸入を製品別に見ると、70.9%が鋼板類、64.1%が薄板類(いずれもステンレスは除く)である。

74 頁下から 4 行目

(誤) このグループにはインドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、香港、ベトナムが含まれる。

(正) このグループにはインドネシア、マレーシア、タイ、フィリピン、シンガポール、香港、ベトナムが含まれる。

169 頁注(9)

(誤) 国及び国民の最小化を目的とし

(正) 国及び国民の負担の最小化を目的とし

171 頁注(35)

(誤) 「一貫管理で品質をつり込む」

(正) 「一貫管理で品質をつくり込む」

193 頁下から 7-6 行目

(誤) 生産能力が不足する成功部門

(正) 生産能力が不足する製鋼部門

224 頁表 6-1

(誤) Richthofen [1872?=1941], p.57.

(正) Richthofen [1872?=1941], p.57.

257 頁下から 8 行目

(誤) 中国(-2)に分類できた。

(正) 中国(-2)に分類できた。

の箇所は、指示されている表が正しく、本文での数値紹介に誤記がありました。

以上